

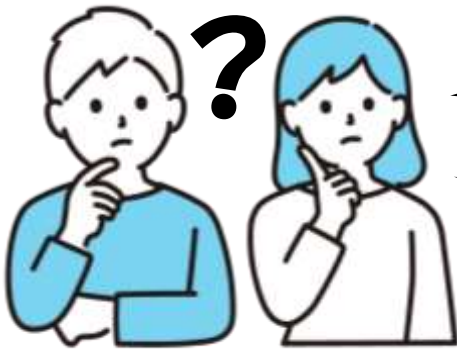


本当にワンマン運転が原因ではない？

先日、4～6月の「10分以上の遅れ」が前年と比べて約2倍に増加したと、南武線のワンマン運転後の状況について報道されました。

要因としては「ドアが開くまで時間がかかるようになった」「発車メロディーが聞き取りづらいこと」「混雑による乗降に時間がかかること」等があり、今秋までにドアが開くまでの時間を短縮するシステムの改修や、発車メロディーの音量を上げる改修を実施すると示されました。また将来的にはダイヤの見直しも検討されています。

報道の結びには「**ワンマン運転自体が遅れの原因ではない**」としています。



なぜワンマン運転になった途端に遅れが2倍になったの？！

ワンマン運転が遅れの原因ではないとしたら、何が原因なの？！

遅れの原因がワンマン運転だと感じるのは 当然ではないでしょうか

私たちJR東日本輸送サービス労働組合横浜地方本部はこれまで、「安全安定輸送の確保」や「緊急事態発生時の初動対応」「操作性の悪いドア開閉システム」等、**安全とサービスの低下**を懸念し、JR東日本会社に指摘してきました。

今後も地域や利用者、現場社員が安心できる環境を創り出すために行動していきます！